



Membres de l'Ordre du Mérite Agricole au Japon
フランス農事功労章協会(MOMAJ)

会員の皆様

この度、第6代フランス農事功労章協会会長を拝命しました福田順彦でございます。2004年に故嶋村光夫初代会長のもと出発したこの協会は、17年を超える長きにわたって受け継がれて参りました。これはひとえに会員の皆様の絶え間ないご尽力と探究心の賜物であると確信しております。今ここに諸先輩方を経て譲り受けた襷を手にし、まさに身の引き締まる思いであり、重責を担う覚悟と決意を新たにしております。

就任にあたり、私が考える農事功労章協会の方針を述べさせていただきます。

この協会は、日本におけるフランス農事功労章の受章者を中心として、その趣旨に賛同する個人および企業の有志の団体です。よって日本での受章者同士の交流を図り、日本における伝統あるフランスの食文化をさらに発展させていく目的を主眼とします。更に協会役員が一致団結し、他の料理団体とは一線を画した運営を目指します。そのためにも活動における透明性・民主性を重んじ、より一層強固なチームを構築し、日仏の食文化を発展させて参ります。

現代社会において伝統を堅実に伝承していくことは重要なファクターです。同時に社会情勢、生活環境、嗜好の変化などひとつひとつに対しての柔軟な対応も肝要です。いみじくも全世界を取り巻くコロナ禍で、日仏の料飲関係者が幾度にも亘るパンデミックの撃墜を受けている今こそ、次世代の人財を育みながら未来に向けて伝承と選択を見極め、この協会が如何にして両国の食文化に貢献できるか考え抜くことが、今後の発展につながるひとつの鍵であることは間違いありません。

フランス料理文化の普及に心を砕かれてきた先達の思い、今まさに奮闘されている130名を超える現会員の皆様の思いを胸に、全力で会長職にあたる所存でございます。「ともに闘ってきた共闘の時代から、ともに生きていく共生の時代へ」私が常に大切にしている言葉とともに、私の就任挨拶とさせていただきます。

会員の皆様には尚一層のご理解、ご協力を賜りますよう伏してお願い申し上げます。

2021年7月吉日

フランス農事功労章協会
会長 福田順彦